





## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その3)

政策目標	2	主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街
重点課題	2	札幌の経済を支える企業・人の支援
主な取組内容		
施策1	資金面や販路拡大など中小企業への支援の充実	
	19年度(実績)	20年度(実績)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内中小企業へ事業経営に必要な資金を融資(新規融資件数8,379件、新規融資額94,534,195千円)</li> <li>●海外販路開拓支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外における物産と観光展事業(台湾・台北市)・第2回 北海道産食品展示会in北京 等</li> </ul> </li> <li>●市内卸売業の道外販路拡大支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国最大級の商品見本市である「東京インターナショナルギフト・ショー春2008」への共同出展支援 等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内中小企業へ事業経営に必要な資金を融資(新規融資件数8,703件、新規融資額106,415,587千円)</li> <li>●(財)さっぽろ産業振興財団に「産業企画推進室」を立ち上げ、企業ニーズや課題に応じた支援の実施、有識者参加による情報交換・政策提言などを通じて地域経済の振興を図った。</li> <li>●海外販路開拓支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外における物産と観光展事業(香港)・第3回 北海道産食品展示会in北京</li> </ul> </li> <li>●市内卸売業の道外販路拡大支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国最大級の商品見本市である「東京インターナショナルギフト・ショー春2008」への共同出展支援 等</li> </ul> </li> </ul>
	21年度(実績)	22年度(予定)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成20年度に創設した「原油・原材料価格高騰緊急対策おうえん資金」を「景気対策緊急支援資金」へと制度改正</li> <li>●「中小企業ネットワーク構築・推進事業」では、ニーズに即した実行性のある支援施策を立案するために、市長と語ろう会、経営者懇談会(賢人会議)、中小企業等へのヒアリングを行った。</li> <li>●海外販路開拓支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>海外における物産と観光展事業(香港)・第4回 北海道産食品展示会in北京 等</li> </ul> </li> <li>●市内卸売業の道外販路拡大支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>商品見本市への共同出展支援等を実施し、20年度のニーズ調査を受けて道内の優れた商品や技術を保有する道内メーカーと市内卸売企業との商談会を開催した。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国の緊急経済対策により、「景気対応緊急保証制度」としてさらに1年延長されたため、「景気対策緊急支援資金」も1年延長する。</li> <li>●引き続き、市長と語ろう会、経営者懇談会(賢人会議)、中小企業等へのヒアリングを行い、有効な事業支援施策を検討する。</li> <li>●海外販路開拓支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>海外における物産と観光展事業(香港、上海)・第5回 北海道産食品展示会in北京 等</li> </ul> </li> <li>●市内卸売業の道外販路拡大支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>商品見本市への共同出展支援等を実施し、21年度に引き続き、道内の優れた商品や技術を保有する道内メーカーと市内卸売企業との商談会を開催。</li> </ul> </li> </ul>
施策2	安心して働ける環境づくりの推進	
	19年度(実績)	20年度(実績)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就業者総合サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「仕事の悩み相談室」を19年6月開設(相談者数148人)</li> <li>・メンタルヘルス・改正パートタイム労働法をテーマとした啓発セミナー「安心して働ける市民応援セミナー」を開催(2回)</li> </ul> </li> <li>●若年層に対する就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業体験を中心にセミナーや合同企業説明会等を組み合わせた就業支援事業(ジョブチャレンジ事業)を実施(受講者166人、就職率42.8%)</li> <li>・求職者を対象とした業界知識等の習得を目的とした研修や就職内定者を対象とした早期の社会適応等を目的とする研修を開催</li> </ul> </li> <li>●産業人材の育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>IT、観光などの集客交流産業、ニュービジネス、小売・サービス業の産業人材の育成と雇用の創出(地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)による就職者数933人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就業者総合サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「仕事の悩み相談室」の利用日を週2日から3回、カウンセラーを1名から2名体制へ拡充</li> <li>・メンタルヘルス研修講師派遣事業の新規実施(派遣回数26回、受講者数743人)</li> <li>・シニア(60歳代)向け体験型再就職支援事業の新規実施(受講者数105人)</li> </ul> </li> <li>●若年層に対する就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層就業体験支援事業を実施(受講者206人、就職率47.1%)</li> <li>・就職内定者を対象とした早期の社会適応等を目的とする研修の実施(H21.2~3)</li> <li>・職場定着・就業意欲を促進する講演会を開催(H20.11)</li> </ul> </li> <li>●産業人材の育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>食、健康・福祉サービス産業、組込系IT・映像コンテンツなど新産業分野の人材育成と雇用の創出(地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)による就職者数664人)</li> </ul> </li> </ul>
	21年度(実績)	22年度(予定)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就業者総合サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>就業サポートセンターの利便性の向上するため、平成21年12月からインターネットを活用した求人情報等の提供システムを運用</li> <li>離職者向けスキルアップ再就職支援事業の新規実施</li> </ul> </li> <li>●若年層に対する就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>就業体験を中心に就職活動応援イベントやセミナー、合同企業説明会等を組み合わせた就業支援事業を実施</li> <li>就職内定者を対象とした早期の社会適応等を目的とする研修及び職場定着・就業意欲を促進する講演会を開催</li> </ul> </li> <li>●産業人材の育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>食、健康・福祉サービス産業、組込系IT・映像コンテンツなど新産業分野の人材育成と雇用の創出(地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)による就職者数522人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就業者総合サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>あいワークの設置など職業相談体制を再整備し、全区において求職者・離職者に対する実効性の高い支援を実施</li> <li>資格取得から職業紹介まで一貫して支援する雇用ミスマッチ解消プログラム事業の新規実施</li> </ul> </li> <li>●若年層に対する就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>社会人基礎力養成研修を中心にキャリアカウンセリングや合同企業説明会等を組み合わせた就業支援事業を実施</li> <li>中小企業の若手社員等を対象に職場定着の促進を目的とした研修や職場定着・就業意欲を促進する講演会を開催</li> </ul> </li> <li>●産業人材の育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>食、健康・福祉サービス産業、組込系IT・映像コンテンツなど新産業分野の人材育成と雇用の創出</li> </ul> </li> </ul>

## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その4)

政策目標	2	主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街				
重点課題	2	札幌の経済を支える企業・人の支援				
主 な 取 組 内 容						
施策3	創業や新たな事業にチャレンジする人や企業への支援					
19年度(実績)			20年度(実績)			
<p>●「女性の起業セミナー」及び「シニア創業セミナー」を開講(受講者延べ25人)</p> <p>●ベンチャー支援事業 新技術・新商品や大学・研究機関等の優れた研究成果の事業化を図る個人・ベンチャー企業の円滑な創業・事業展開を支援(新規3件、継続4件)</p> <p>●市内中小製造業者等に対し、「新製品開発・既製品改良に関する事業(6件)」、「ネットワーク構築・推進に関する事業(2件)」、「人材育成・確保に関する事業(2件)」の経費の一部を補助し、競争力・成長性の向上を支援</p> <p>●コミュニティ型建設業創出事業 地域や個人に存在する様々な生活ニーズと、建設業等が持つ経営資源を、マッチング・コーディネートし、地域や住民が抱える課題を安心して解決できる仕組みを作るとともに、地域に根ざした建設業の新たな事業の展開を支援</p>			<p>●「女性の起業セミナー」、「団塊の世代の起業セミナー」及び「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」を開催(計23回実施、計171名参加)</p> <p>●ベンチャー支援事業 ・新技術・新商品や大学・研究機関等の優れた研究成果事業化を図る個人・ベンチャー企業を創出・事業展開を支援(新規3件、継続3件) ・マッチング事業など本市事業にスキルエンジェル制度を活用</p> <p>●市内中小製造業者等に対し、「新製品開発・既製品改良に関する事業(7件)」、「ネットワーク構築・推進に関する事業(3件)」、「人材育成・確保に関する事業(1件)」の経費の一部を補助し、競争力・成長性の向上を支援</p> <p>●コミュニティ型建設業創出事業 地域や個人が持っている潜在的なニーズを掘り起こすために、市民向けのセミナーを6回開催し、市民へ向けた事業PRを拡充</p>			
21年度(実績)			22年度(予定)			
<p>●「女性の起業セミナー」、「団塊の世代の起業セミナー」及び「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」を開催(計29回実施、計176名参加)</p> <p>●ベンチャー支援事業 新技術・新商品や大学・研究機関等の優れた研究成果事業化を図る個人・ベンチャー企業を創出・事業展開を支援(新規3件、継続3件)</p> <p>●「新製品開発・既製品改良に関する事業(9件)」、「ネットワーク構築・推進に関する事業(3件)」の経費の一部を補助し、競争力・成長性の向上を支援</p> <p>●コミュニティ型建設業創出事業 地域や個人が持っている潜在的なニーズを掘り起こすために、市民向けのセミナーを増加(6回→10回)するなど、市民へ向けた事業PRを拡充して実施。</p>			<p>●引き続き、少人数形式できめ細やかな支援の起業道場を開催するとともに、女性とシニアのセミナーを合同で開催する。</p> <p>●ベンチャー支援事業 引き続き、新たに3件程度の個人・ベンチャー企業の円滑な創業・事業展開を支援する。</p> <p>●引き続き新製品開発・既製品改良に関する事業(7件)、「ネットワーク構築・推進に関する事業(2件)」、「人材育成・確保に関する事業(2件)」の補助採択件数とし、競争力・成長性の向上を支援する。</p> <p>●コミュニティ型建設業創出事業 地域や個人が持っている潜在的なニーズを掘り起こすために、引き続き市民向けのセミナーを開催し、市民へ向けた事業PRを行う。</p>			
主 な 施 設 、 サ ー ビ ス の 整 備 水 準						
施設(サービス)名	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)

## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その5)

政策目標	2	主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街	
重点課題	2	札幌の経済を支える企業・人の支援	
評価(成果)		課題	
<b>施策1 資金面や販路拡大など中小企業への支援の充実</b>			
<p>●資金面での支援という観点では、平成21年度に国の経済対策に対応した「景気対策緊急支援資金」を創設したため、これまでの実績を大きく上回る新規融資実績となり、市内中小企業者等の資金調達の円滑化及び負担軽減を図ることができた。</p> <p>●市内中小企業の販路拡大支援では、各種調査や国内外における商談会や商品見本市等への出展支援を行うことで、これまでの取引先とは異なる地域や業態との商談が促進されるなどの効果が見られ、販路拡大につながる取り組みとなった。</p>		<p>「資金面や販路拡大など中小企業への支援の充実」という観点では、市内中小企業をめぐる環境は依然として厳しく、社会経済情勢や金融環境の変化に機動的に対応していくことが必要である。</p> <p>また、他機関・団体とも連携を図りながら、物流・販売までを一貫して支援する体制を構築し、企業の支援ニーズと実態に応じた柔軟な支援に取り組まなければならない。</p>	
<b>施策2 安心して働ける環境づくりの推進</b>			
<p>●官民共同で職業相談・職業紹介を行っている就業サポートセンターでは、雇用情勢の悪化する中、前年度を上回る就職者数を達成している。</p> <p>●「仕事の悩み相談室」は相談内容が多岐に渡っており、労働者等の抱えるさまざまな問題の解決に寄与している。</p> <p>●就業体験や研修、講演会等の若年層に対する就業支援により、就業意欲の向上が図られるとともに、就職率向上に寄与している。</p> <p>●厳しい雇用情勢にも関わらず、新パッケージ事業と本市事業を併せて実施することで、相乗効果を生み、21年度末には就職者数の実績が3,063人となり、22年度末の目標を前倒しで達成した。</p>		<p>「安心して働ける環境づくりの推進」という観点では、厳しい雇用情勢が続くなか、就業サポートセンターを中核とした職業相談、紹介機能の強化を行い、雇用情勢の変化や多様な就職ニーズに対応した、より決め細やかで効果的な就業支援ができる体制を構築する必要がある。</p> <p>また、国や北海道などの関係機関との連携を一層強化しながら、より効果的な事業展開を検討する。</p>	
<b>施策3 創業や新たな事業にチャレンジする人や企業への支援</b>			
<p>●「女性起業家セミナー」、「シニア創業セミナー」や「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」、さらにはベンチャー支援事業により、起業家や創業間もないベンチャー企業に対し、経営ノウハウ等の提供により、円滑な創業、事業展開を支援することができた。</p> <p>●新たな事業にチャレンジする市内製造業者に対して支援を行ったことで、外需を取り込める自社製品の開発・高付加価値化等が円滑に行われ、製造業の競争力強化・成長性向上につながった。</p> <p>●建設業が保有する経営資源を有効活用し、地域や個人に存在する様々なニーズを充足する新たなビジネスを創出し、建設業の新分野進出及び雇用の維持・確保に貢献することができた。</p>		<p>「創業や新たな事業にチャレンジする人や企業への支援」という観点では、支援を行うためのフォロー体制の検討や各支援メニューを効果的に連携させながら、対象範囲の拡大など適切な支援を実施していく必要がある。さらに、中小製造業者においては営業力・販売力の強化や事業成果がビジネスとして成功するまでの体系的な支援が必要である。</p>	
<b>今後の重点取組</b>			
<p>●「資金面や販路拡大など中小企業への支援の充実」という観点では、中小企業者等の事業の振興及び各種産業施策全般にわたる補完制度として設けている中小企業融資制度について、経済状況や金融環境の変化に応じて随時改善を行いつつ今後も実施していく。</p> <p>●「安心して働ける環境づくりの推進」という観点では、国や道との連携を一層密にしながら、本市においては女性、若年層やシニアの就業支援を強化するなど、それぞれの役割のもとで、より効果的な事業推進に努めていく。</p> <p>●「創業や新たな事業にチャレンジする人や企業への支援」という観点では、(財)さっぽろ産業振興財団に民間企業から派遣された支援コーディネーター等による、より高度で質の高いアドバイスが提供できるよう検討を行い、業界懇談会や有識者会議なども踏まえながら、ニーズに即した実効性のある施策を企画・立案していく。</p> <p>さらに、創業した企業や新事業にチャレンジした企業に対しては、支援を行うためのフォロー体制の検討や各支援メニューを効果的に連携させた支援を実施していく。</p>			

## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その6)

政策目標	2	主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街																								
重点課題	2	札幌の経済を支える企業・人の支援																								
成果指標等の動向																										
項目1	中小企業向け融資制度の新規融資件数(単位:件)	項目2 中小企業向け融資制度の新規融資額(単位:億円)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規融資件数(単位:件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18 (現状値)</td> <td>8,579</td> </tr> <tr> <td>H19 (実績)</td> <td>8,379</td> </tr> <tr> <td>H20 (実績)</td> <td>8,703</td> </tr> <tr> <td>H21 (実績)</td> <td>9,919</td> </tr> <tr> <td>H22 (目標値)</td> <td>8,900</td> </tr> </tbody> </table>		年度	新規融資件数(単位:件)	H18 (現状値)	8,579	H19 (実績)	8,379	H20 (実績)	8,703	H21 (実績)	9,919	H22 (目標値)	8,900	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規融資額(単位:億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18 (現状値)</td> <td>1,095</td> </tr> <tr> <td>H19 (実績)</td> <td>945</td> </tr> <tr> <td>H20 (実績)</td> <td>1,064</td> </tr> <tr> <td>H21 (実績)</td> <td>1,245</td> </tr> <tr> <td>H22 (目標値)</td> <td>1,109</td> </tr> </tbody> </table>	年度	新規融資額(単位:億円)	H18 (現状値)	1,095	H19 (実績)	945	H20 (実績)	1,064	H21 (実績)	1,245	H22 (目標値)	1,109
年度	新規融資件数(単位:件)																									
H18 (現状値)	8,579																									
H19 (実績)	8,379																									
H20 (実績)	8,703																									
H21 (実績)	9,919																									
H22 (目標値)	8,900																									
年度	新規融資額(単位:億円)																									
H18 (現状値)	1,095																									
H19 (実績)	945																									
H20 (実績)	1,064																									
H21 (実績)	1,245																									
H22 (目標値)	1,109																									
【実績値の推移に係る検証】 長引く景気低迷の影響を受けている中小企業の融資数が増加		【実績値の推移に係る検証】 長引く景気低迷の影響を受けている中小企業の融資数が増加																								
項目3	経営や起業に関する相談・アドバイス件数(単位:件)	項目4 展示会・商談会への参加企業数(単位:企業)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>相談・アドバイス件数(単位:件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18 (現状値)</td> <td>4,034</td> </tr> <tr> <td>H19 (実績)</td> <td>5,456</td> </tr> <tr> <td>H20 (実績)</td> <td>9,510</td> </tr> <tr> <td>H21 (実績)</td> <td>6,880</td> </tr> <tr> <td>H22 (目標値)</td> <td>8,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	相談・アドバイス件数(単位:件)	H18 (現状値)	4,034	H19 (実績)	5,456	H20 (実績)	9,510	H21 (実績)	6,880	H22 (目標値)	8,000	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加企業数(単位:企業)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18 (現状値)</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>H19 (実績)</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>H20 (実績)</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>H21 (実績)</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>H22 (目標値)</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	年度	参加企業数(単位:企業)	H18 (現状値)	166	H19 (実績)	250	H20 (実績)	262	H21 (実績)	327	H22 (目標値)	300
年度	相談・アドバイス件数(単位:件)																									
H18 (現状値)	4,034																									
H19 (実績)	5,456																									
H20 (実績)	9,510																									
H21 (実績)	6,880																									
H22 (目標値)	8,000																									
年度	参加企業数(単位:企業)																									
H18 (現状値)	166																									
H19 (実績)	250																									
H20 (実績)	262																									
H21 (実績)	327																									
H22 (目標値)	300																									
【実績値の推移に係る検証】 H21は減少したが、創業融資相談を中心に多数の相談がある		【実績値の推移に係る検証】 他機関との連携による参加企業数増																								
項目5	雇用創出事業及びマッチングによる就職者数(単位:人)	項目6																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>就職者数(単位:人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18 (現状値)</td> <td>4,441</td> </tr> <tr> <td>H19 (実績)</td> <td>4,436</td> </tr> <tr> <td>H20 (実績)</td> <td>4,265</td> </tr> <tr> <td>H21 (実績)</td> <td>5,097</td> </tr> <tr> <td>H22 (目標値)</td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	就職者数(単位:人)	H18 (現状値)	4,441	H19 (実績)	4,436	H20 (実績)	4,265	H21 (実績)	5,097	H22 (目標値)	6,000													
年度	就職者数(単位:人)																									
H18 (現状値)	4,441																									
H19 (実績)	4,436																									
H20 (実績)	4,265																									
H21 (実績)	5,097																									
H22 (目標値)	6,000																									
【実績値の推移に係る検証】 雇用情勢厳しいが、きめ細かな支援が利用者の需要と合致した																										
成果指標等から見た重点課題の評価																										
<p>「中小企業向け融資制度の新規融資件数(項目1)及び新規融資額(項目2)」では、平成21年度から「景気対策緊急支援資金」を創設したことで、融資実績は前年度を大きく上回るものとなり、市内中小企業の資金調達の円滑化及び負担軽減に寄与していると評価している。平成22年度においても、国等の動向を見ながら、中小企業の資金ニーズや社会情勢等の変化に機動的に対応し、利用しやすい融資制度を今後も追及していく。</p> <p>「経営や起業に関する相談・アドバイス件数(項目3)」は、21年度は、20年度に比べやや減少したが、創業融資相談を中心に、多数の相談が寄せられており、起業や経営のノウハウや効果的なアドバイスを提供できていると評価している。</p> <p>「展示会・商談会への参加企業数(項目4)」は増加傾向にあり、中小企業支援、販路拡大支援に寄与していると評価している。引き続き、営業力、販売力の強化及び事業PR等に努めるとともに、(財)さっぽろ産業振興財団に民間企業から派遣された支援コーディネーター等による、より高度で質の高いアドバイスが提供できるよう検討を行い、業界懇談会や有識者会議なども踏まえながら、ニーズに即した実効性のある施策を企画・立案していく。また、創業した企業や新事業にチャレンジした企業に対しては、支援コーディネーター等を活用しながら、マッチングや販路拡大等も含めた一体的な支援を引き続き強化していく必要がある。</p> <p>「雇用創出事業及びマッチングによる就職者数(項目5)」については、厳しい雇用情勢のなか、5,000人を超える就職者が生みだしており、大きな成果と評価できる。雇用情勢は引き続き厳しい状況が続くことが見込まれるため、国や道との連携を一層密にしなが、本市においては女性、若年層やシニアの就業支援を強化するなど、雇用情勢の変化や多様な就職ニーズに対応した効果的な事業推進に努めていく。</p> <p>今後も平成22年度の計画目標に向け、「札幌の経済を支える企業・人の支援」をより一層、充実させていく必要がある。</p>																										